

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 5月12日 8時55分～12時55分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	防犯CSR活動の推進による犯罪の起きにくい社会づくり	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長
2	春の行楽期における雑踏警備の実施結果	地域部	警 務 部 長 生活安全部 長
3 報告	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年4月末）	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長
4	主要事件の検挙		交 通 部 長
5	交通事故発生状況（平成29年4月末）	交通部	名古屋市警察部 長 情報通信部 長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（17件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申（2件）		
3 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱（2件）		
4 報告	留置施設実地監査の平成28年度結果及び平成29年度計画		
5 決裁	平成29年度愛知県留置施設視察委員会委員の任命		
6 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住民サービス課長
7 決裁	苦情の調査結果（2件）		
8 報告	監察案件		
9 決裁	行政訴訟の発生及び応訴		
10 裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求		
11 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）	生活安全部	子ども女性安全対策課長
12 決裁	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の発出に係る聴聞の実施		
13 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告		
14 決定	聴聞等の実施結果・決定 69件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 生活安全部

##### 防犯CSR活動の推進による犯罪の起きにくい社会づくり

生活安全部長から、

「組織力、活動力に期待できる企業等の事業者が、CSR活動として防犯に取り組むことは、防犯ボランティア団体の活動及び地域の防犯力を高める有効な活動であるので、『防犯CSR活動』の概念を社会に普及させ、事業者が無理なく継続できる活動を提案し、支援していく」

旨の報告があった。

委員から、

「すごく良い着眼点で取り組んでいただいているが、企業等の従業員までCSR活動について徹底することが重要であるので、地道に進めていただきたい」

旨の発言があった。

#### (2) 地域部

##### 春の行楽期における雑踏警備の実施結果

地域部長から、春の行楽期における雑踏警備の実施結果について、

「4月29日(土)から5月7日(日)まで9日間、主な祭礼・行楽地等で、延べ約88万人の人出があり、延べ470人の警察官が雑踏警備に当たった結果、特異事案の発生もなく無事終了した」

旨の報告があった。

委員から、

「自主警備については増加傾向なのか」

旨の質問があり、

地域部長から、

「過去の状況等を踏まえて依頼している」  
旨の説明があった。

### (3) 刑事部

#### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年4月末）

刑事部長から、平成29年4月末の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は20,695件で、1,536件減少した  
刑法犯の検挙件数は7,817件で、555件増加した  
刑法犯の検挙率は37.8パーセントで、5.1ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は4,684人で、81人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は2,796件で、136件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は1,616件で、270件増加した  
重要窃盗犯の検挙率は57.8パーセントで、11.9ポイント上昇した  
重要窃盗犯の検挙人員は203人で、26人増加した」

旨の報告があった。

委員から、

「侵入盗等については、発生傾向に応じた対策を講じていただきたい」  
旨の発言があり、

生活安全部長から、

「住宅の防犯診断を促進するなどして、防犯性の高い施設や建物部品の使用等の対策を推進していきたい」

旨の説明があった。

#### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

公立病院における治験支援業務委託をめぐる贈収賄事件の検挙概要  
について報告があった。

#### (4) 交通部

交通事故発生状況（平成29年4月末）

交通部長から、平成29年4月末の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、4月中11人で前年同期と比べ5人増加した。

4月中の交通死亡事故の主な特徴は、

西尾張が増加

交差点内が増加

で、4月末現在の交通死亡事故の主な特徴は、

名古屋・東三河で多発

交差点内が増加

高齢者が減少

である。

5月中の主な取組は、

自転車利用者に対する交通安全啓発活動の推進

二輪車対策の強化

交通街頭活動の強化

である」

旨の報告があった。

委員から、

「厳しい状況が続くが、引き続き各種対策を強力に推進されたい」  
旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（17件）

公安委員会執務官から、

5月8日までに受理した公安委員会宛の文書等17件  
について報告があり、決裁した。

### (2) 激励の上申（2件）

公安委員会執務官から、  
公立病院における治験支援業務委託をめぐる贈収賄事件特別捜査本部  
連続空き巣事件合同捜査班  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（2件）

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、1警察署協議会2人の辞職及び後任者2人の委嘱につ  
いて決裁した。

(4) 留置施設実地監査の平成28年度結果及び平成29年度計画

留置管理課長から、  
平成28年度に実施した留置施設の実地監査の結果及び平成29年度の留置  
施設の実地監査の実施計画  
について報告があった。

(5) 平成29年度愛知県留置施設視察委員会委員の任命

留置管理課長から、  
「平成29年度愛知県留置施設視察委員会委員の候補者について、審議願  
いたい」  
旨の報告があり、候補者についての説明がなされた後、8人の委員の任命に  
ついて決裁した。

(6) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、  
遺族給付金支給裁定 1件

重傷病給付金支給裁定 1件  
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(7) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」及び「警察官の発言に関する苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(8) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(9) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、  
放置違反金納付命令の取消しを求める行政訴訟につき、上告及び上告受理の申立てがなされた旨の報告及び応訴方針  
について説明があり、決裁した。

(10) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、  
放置違反金納付命令に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(11) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求 2 件  
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(12) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の発出に係る  
聴聞の実施

子ども女性安全対策課長から、  
「ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、禁止命令等を発出  
するにあたり、聴聞を実施する」  
旨の説明があり、決裁した。

(13) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、  
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」  
旨の説明及び勧告書案の提示があり、一部修正の上、決裁した。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 64件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 4件  
再発防止命令に係る意見聴取結果 1件  
について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年5月19日 9時30分～12時30分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	6月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部 長 地域安全部 長 刑事交通部 長 交 警 部 長 名古屋警察部 長 情報通信部 長
2	第61回二府二県警察柔道及び剣道大会への出場		
3	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年4月中）	警備部	警 備 部 長 名古屋警察部 長
4	警察署部隊の対処能力向上を目的とした災害警備訓練の実施		

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	任期満了に伴う警察署協議会委員の委嘱		
3 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）		
4 決裁	愛知県警察の組織に関する規則の一部改正	警務部	警 務 課 長
5 決裁	苦情の調査結果（3件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
6 報告	監察案件		首 席 監 察 官
7 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求		訟 務 官
8 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
9 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施	生活安全部	子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
10 決裁	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例の一部改正（案）		保 安 課 長
11 報告	警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 長
12 決定	聴聞等の実施結果・決定	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官
			65件



## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 6月の行事予定

警務部長から、  
6月の行事予定  
について報告があった。

##### イ 第61回二府二県警察柔道及び剣道大会への出場

警務部長から、  
「第61回二府二県警察柔道及び剣道大会が、5月25日（木）、大阪府立門真スポーツセンターにおいて開催され、愛知県、大阪府、京都府及び兵庫県の二府二県警察が団体リーグ戦を行う」  
旨の報告があった。

#### (2) 警備部

##### ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年4月中）

警備部長から、4月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況  
について、  
「16件の許可申請を受理し、全て許可した」  
旨の報告があった。

##### イ 警察署部隊の対処能力向上を目的とした災害警備訓練の実施

警備部長から、  
「大震災や風水害等の各種災害発生時に、現場において初動対応に従

事する警察署部隊の隊員を対象に被災現場を想定した災害救助訓練を実施し、警察署における迅速かつ的確な災害対処能力の向上を図る」旨の報告があった。

委員から、

「災害警備訓練は、年にどれくらい実施しているのか」

旨の質問があり、

警備部長から、

「小規模な訓練も含め様々な訓練を実施しているが、今回のような大規模な訓練は年に数回である。各警察署においては、年1回以上実施している」

旨の説明があった。

### (3) その他

本部長から、

5月15日に来県した警察庁長官の指示事項、視察状況等について報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、

5月15日までに受理した公安委員会宛の申出1件について報告があり、決裁した。

### (2) 任期満了に伴う警察署協議会委員の委嘱

公安委員会執務官から、

「本年6月9日で任期満了となる中部空港警察署協議会の委員について、中部空港警察署から後任候補者として7人の推薦があり、そのうち6人を協議会委員に委嘱する」

旨の報告とともに、

中部空港警察署協議会委員候補者一覧表の提示があり、審議し、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について報告があり、1警察署協議会3人の辞職及び後任者3人の委嘱について決裁した。

(4) 愛知県警察の組織に関する規則の一部改正

警務課長から、愛知県警察の組織に関する規則の一部改正について、  
「『酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例』の施行に伴い、愛知県警察の組織に関する規則の一部改正を行う」  
旨の報告があり、決裁した。

(5) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「犯罪捜査に関する苦情」、「事案処理に関する苦情」  
及び「交通取締りに関する苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(6) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

(7) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、  
運転免許取消処分に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(8) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、  
運転者区分決定に対する審査請求  
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(9) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に  
基づく警告の実施について、  
「平成29年4月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、  
押し掛け、面会等要求、連続電話、名誉を害する事項の告知等を理由に51  
件の警告を実施した」  
旨の報告があった。

(10) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例の一部改正（案）

保安課長から、  
「ホームページ、会員メール等のインターネット上等の営業所外で風俗  
営業者が行う著しく射幸心をそそるおそれのある広告、宣伝について規制  
するため、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例の  
一部を改正する」  
旨の説明があり、決裁した。

(11) 警察職員の援助派遣

警備課長から、

「富山県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	61件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件
銃砲の所持許可取消しに関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。

## 定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年 5月26日 9時30分～12時30分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

### 1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第62回愛知県警察柔道大会の実施	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2	「ぼったくり防止条例」施行に伴う周知活動の強化	生活安全部	警 務 部 長 生活安全部長
3	報告 主要事件の検挙	地域部	地 域 部 長 組 織 犯 罪 対 策 局 長
4	福岡県警察との共同捜査進捗状況	刑事部	交 通 部 長 警 備 部 長
5	高齢運転者が運転免許を自主返納しやすい環境の整備	交通部	名古屋警察部長 情報通信部長

### 2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	報告 県議会議員役員決定・議会日程等	総務部	総 務 課 長
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（5件）		公安委員会執務官
3	報告 国外犯罪被害弔慰金等支給裁定申請の受理	警務部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
4	決裁 苦情の調査結果（2件）		
5	決裁 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の発出に係る聴聞の実施	生活安全部	子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
6	決裁 愛知県公安委員会の権限に属するストーカー行為等の規制等に関する法律に規定する事務の一部を警察本部長等に委任する規則の制定		
7	決裁 運転免許取消処分撤回について	交通部	運 転 免 許 課 長
8	決定 聴聞等の実施結果・決定 42件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### 第62回愛知県警察柔道大会の実施

警務部長から、標記大会について、  
「6月1日(木)午前9時30分から愛知県武道館において実施する」  
旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 「ぼったくり防止条例」施行に伴う周知活動の強化

生活安全部長から、

「『酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例』が7月1日(土)に施行されることに伴い、本条例の規制対象となる酒類提供等営業所のほか、歓楽街の利用者が立寄る居酒屋、ホテル等、広く県民に周知を図る。

警察本部員による広報用チラシを配布するなどの活動のほか、

- 県警ホームページへの条例、規制等の掲載
- 広報啓発用ポスターの制作、掲示
- 広報啓発用CMの制作、放映
- 広報啓発用看板の制作、設置
- 業者等を対象とした説明会の開催

の活動を行う」

旨の報告があった。

委員から、

「制作したCMは、どこで活用するのか」

旨の質問があり、

生活安全部長から、

「街頭の大型ビジョン等で放映するなどして周知を図る」

旨の説明があった。

### (3) 地域部

主要事件の検挙

地域部長から、  
公務執行妨害被疑者の検挙概要  
について報告があった。

### (4) 刑事部

福岡県警察との共同捜査進捗状況

組織犯罪対策局長から、  
組織的多額窃盗事件に係る福岡県警察との共同捜査の進捗状況  
について報告があった。

委員から、  
「良い事件を検挙された。今後も真相の解明に尽力していただきたい」  
旨の発言があった。

### (5) 交通部

高齢運転者が運転免許を自主返納しやすい環境の整備

交通部長から、  
「高齢者が運転免許を自主返納しやすい環境の整備を推進するため、  
○ 高齢者の移動手段の確保に向けた働き掛けの推進  
○ 運転経歴証明書等の所有者に対する特典付与制度の拡充  
○ 運転免許を自主返納等した高齢者に対する情報提供  
等の取組を行う」  
旨の報告があった。



委員から、  
「自主返納後のメリットの拡充については、効果が期待できるので、ぜひ推進していただきたい」  
旨の発言があった。

## 2 個別審議

### (1) 県議会議員役員の決定・議会日程等

総務課長から、  
5月25日開催の臨時県議会で決定した県議会議員役員及び当面の議会日程等  
について報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（5件）

公安委員会執務官から、  
5月22日までに受理した公安委員会宛の文書等5件  
について報告があり、4件については決裁し、1件については継続審議とした。

### (3) 国外犯罪被害弔慰金等支給裁定申請の受理

住民サービス課長から、  
国外犯罪被害弔慰金等支給裁定申請の受理  
について報告があった。

### (4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「告訴等の取扱いに関する苦情」及び「犯罪捜査に関する苦情」について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と

説明

があり、いずれも原案どおり決裁した。

- (5) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の発出に係る  
聴聞の実施

子ども女性安全対策課長から、

「ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、禁止命令等を発出  
するにあたり、聴聞を実施する」

旨の説明があり、決裁した。

- (6) 愛知県公安委員会の権限に属するストーカー行為等の規制等に関する法律  
に規定する事務の一部を警察本部長等に委任する規則の制定（案）

子ども女性安全対策課長から、

「『ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律』の  
施行に伴い、緊急の必要が認められる場合は事前の聴聞等を行うことなく  
禁止命令等が行えるなど、禁止命令等の制度が見直され、公安委員会が禁  
止命令等の権限を警察本部長又は警察署長に委任することができるように  
なることから、愛知県公安委員会規則を制定し、事務を委任する」

旨の説明及び規則案の提示があり、決裁した。

- (7) 運転免許取消処分の撤回について

運転免許課長から、

「平成28年6月10日に実施した運転免許取消処分について、後発的な事  
情の変化があったことから、運転免許取消処分の撤回を実施する」

旨の説明があり、決裁した。

- (8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 38件
  - 風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件
  - ストーカー規制法に基づく禁止命令に関する聴聞結果 1件
- について報告があり、行政処分を決定した。